

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講師 東京大学 生産技術研究所
特任教授 甲斐 知恵子 先生
2. 演題 ウイルスを用いた新しい医療法の開発
—新たな癌治療法の開発と致死性感染症との闘い—
3. 日時 2020年2月20日(木)17:30~19:30
4. 場所 M&D タワー11階 大学院講義室3

5. 要旨

ウイルスは医療への応用のツールとして優れた特徴を持っている。我々は、癌細胞だけを殺傷する組換え麻疹ウイルス(rMV-SLAMblind)を合成した。本ウイルスは様々な難治性の癌細胞に対して著しい抗腫瘍効果を示し、優れた新規癌治療製剤として期待される。一方、エボラと同程度の致死率を示し、アジアで毎年流行しているニパウイルス感染症に対し、遺伝子組換えワクチンを合成したところ、優れた防御能を示し、大型国際共同研究による橋渡し研究が開始された。本セミナーではこの両者の実用化開発研究を紹介する。

連絡先：井関 祥子 (分子発生学分野 内線 5579)